

研究者の横顔			
フリガナ	オオバ シゲオ		
お名前	大場 茂生	助成金額	100 万円
ご所属	藤田医科大学 医学部 脳神経外科		
研究テーマ	神経膠腫におけるフェロトーシス誘導療法の開発		
1：研究者になろうとしたきっかけ			
<p>脳神経外科医として診療を行う中で、標準治療を尽くしても救えない患者さんを数多く経験してきました。「なぜ治療が効かないのか」「なぜ再発してしまうのか」という疑問に、臨床だけでは答えられないことを痛感したことが、研究を志したきっかけです。</p> <p>患者さん一人ひとりの経過から学んだ課題を、研究として掘り下げ、将来の治療につなげたいと考え、臨床と研究を行き来する形で研究に取り組んできました。</p>			
2：助成研究の内容紹介			
<p>神経膠腫は、現在の医療をもってしても治療が難しい悪性脳腫瘍です。</p> <p>本研究では、こうした現状を少しでも変えるために、新しい視点から治療法の開発に取り組んでいます。</p>			
3：2の将来に繋がる結果予想・目標			
<p>本研究により、神経膠腫に対する新たな治療の可能性を示す知見が得られることを目標としています。</p> <p>将来的には、これらの成果を臨床研究へとつなげ、患者さんの将来の治療の可能性を広げることを目指しています。</p>			
4：全国のリレー・フォー・ライフ関係者に一言メッセージ			
<p>このたびは、本研究をご支援いただき、心より感謝申し上げます。</p> <p>皆さまの温かい支援が、研究を前に進める大きな力となっています。</p> <p>研究成果を将来のがん治療につなげ、患者さんご家族の希望に少しでも応えられるよう、努力を続けてまいります。</p>			